



2026年6月26日

各 位

会社名 フクダ電子株式会社  
代表者名 代表取締役社長 白井 大治郎  
(コード：6960、東証スタンダード市場)  
問合せ先 社長室 経営企画部  
(TEL. 03-5684-1558)

### コーポレート・ガバナンス改革プロジェクト発足に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、コーポレート・ガバナンスの一層の強化を目的とした「コーポレート・ガバナンス改革プロジェクト」の発足について決議いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 背景

当社は、2026年6月3日に開示を行ったコーポレート・ガバナンス改革をより実効性のあるものとするため、「コーポレート・ガバナンス改革プロジェクト」の発足について本日の取締役会において決議いたしました。

本プロジェクトを通じ、経営の透明性・公正性の一層の向上を図り、持続的な企業価値向上の実現を目指してまいります。

#### 2. 基本方針

当社は、上記目的の実現に向け、以下の6つの基本方針に基づき改革を推進いたします。

##### (1) 株式会社としての機関設計

- ① 2027年3月期の定時株主総会を目途として、取締役会の過半数を社外取締役とする体制へ移行します。
- ② 将来的な企業価値向上に資する最適な機関設計について、継続的に検討を行います。

##### (2) 経営人財の世代交代の制度化

経営人財の世代交代をスムーズに行うための制度として、各役位の定年制の導入を検討していきます。

##### (3) 経営と執行の役割の明確化

経営体制と執行体制を明確化し、執行体制は社長のもとに4つの統括職（技術統括／事業統括／財務・管理統括／人事統括 等）を構成する挙党体制を検討します。

##### (4) 当社会議体の刷新

将来ビジョンと意思決定の責任を明確化した運営をするために、意思決定段階の一部を各統括職へ委譲する等、執行における当社会議体を刷新します。

(5) 経営人財育成システム

将来を担う経営人財にふさわしい見識と胆力を強化する育成システムを構築します。

(6) 報酬体系と決定プロセスの透明化

役員クラスの報酬体系と決定プロセスを透明化し、一極集中することなく、各機能の役割と責任ふさわしい処遇を検討していきます。

当社は、本プロジェクトを通じて、ステークホルダーの皆様からの信頼のさらなる向上に努めてまいります。なお、本プロジェクトの進捗につきましては、適時適切に公表してまいります。

以上